

## 【集合式セミナー・初級】

# 熱で動く冷凍空調技術の基礎と応用

CPDポイント 6

主催：公益社団法人 日本冷凍空調学会 デシカント・吸着・吸収・化学系技術委員会  
協賛（予定）：（一社）日本機械学会，（公社）空気調和・衛生工学会，（公社）化学工学会，  
（一財）ヒートポンプ・蓄熱センター

日時：2024年 7月 29日（月）10:20～17:00

場所：早稲田大学 西早稲田キャンパス 54号館2階 202教室

（東京都新宿区大久保3丁目4-1：東京メトロ副都心線 西早稲田駅 直結）

2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、熱で動く冷凍空調技術は重要な役割を担うと考えられます。本委員会では、「吸着」、「吸収」、「デシカント」、「ケミカル系（化学）蓄熱」をキーワードとする熱利用技術の原理・応用事例をまとめた「熱駆動サイクル技術の基礎と応用～カーボンニュートラル社会に貢献する冷凍空調技術～」を昨年3月に発刊しました。

このセミナーでは、この書籍をテキストに用いながら、各熱利用技術の原理を分かりやすく解説するとともに、応用事例などについて紹介します。

本セミナーが熱で動く冷凍空調技術のさらなる理解と発展につながることを期待いたします。

プログラム			
1	吸着ヒートポンプ・冷凍サイクルの基礎	秋澤 淳（東京農工大学）	10:20～11:05
2	吸収式ヒートポンプ・冷凍サイクルの基礎	山口 誠一（早稲田大学）	11:05～11:50
3	デシカント空調システムの基礎	辻口 拓也（金沢大学）	12:50～13:35
4	ケミカル系蓄熱・ヒートポンプの基礎	窪田 光宏（名古屋大学）	13:35～14:20
5	吸着冷凍機の高性能化と研究開発事例	宮崎 隆彦（九州大学）	14:30～15:05
6	吸収冷凍機の応用展開と導入事例	藤居 達郎（ジョンソン コントロールズBEジャパン）	15:05～15:40
7	デシカント空調システムの応用（仮題）	山口 雅弘（新晃工業）	15:50～16:25
8	CaO/H <sub>2</sub> O系化学蓄熱システムの開発	伊藤 幸夫（愛知製鋼）	16:25～17:00
	個別質問・名刺交換（希望者）		17:00～17:15
	意見交換会（希望者）		17:30～

使用テキスト：「熱駆動サイクル技術の基礎と応用～カーボンニュートラル社会に貢献する冷凍空調技術～」  
（発行：日本工業出版㈱） ※セミナー開催日当日に、会場にて配布いたします。

参加費（税込）：日本冷凍空調学会ならびに協賛団体の法人・個人会員 18,000円，冷凍技士 13,000円  
（テキスト代が含まれます） 非会員 28,000円，  
会員学生 5,000円，非会員学生 7,000円（学生参加については当日学生証をご提示ください）  
意見交換会参加費：実費（4,000円～5,000円を予定）を当日、お支払いいただきます。

募集人員：100名

（テキスト準備の都合上、必ず事前申込をお願い致します。7/22に受付を締め切ります。）

申込方法：申込ページ（<https://jsrae-edu.org/>）より、事前にお申し込みください。

申込期限：2024年 7月 22日（月）

払込方法：銀行振込，クレジットカード（詳細は申込ページでご確認ください）

注意事項：本セミナーに参加するには「冷凍CPD会員」への登録が必要です（無料）。申込ページにて会員登録をした後、参加申込を行ってください。本セミナーを機会に、CPDポイントを獲得してスキルアップにお役立てください。

なお、支払済の参加費の返却は致しません。以上、ご了解の上お申し込みください。